

## 受賞者の声（公開）

氏名	吉岡 弘毅	
受賞時所属	(所属) 岐阜医療科学大学	
	(職名) 講師	
現所属	(所属) 北里大学	
	(職名) 准教授	
受賞テーマ名	マイクロ RNA に着目した口唇口蓋裂発症抑制機序解明	
<b>受賞テーマにおける研究活動の現況</b>		
<p>口唇口蓋裂は、遺伝的要因に加え、医薬品の服用や環境汚染物質への曝露などの環境要因が複合的に関与して発症することが知られています。私はこれまで、医薬品や環境汚染物質によって誘発される口唇口蓋裂の発症機構に着目し、特にマイクロ RNA の発現変動との関連性について検証してきました。本研究は、環境因子による発症メカニズムを分子レベルで解明し、将来的な予防法の開発につなげることを目的としています。</p> <p>受賞後には、新たな医薬品や環境汚染物質を対象に検討を進め、特定のマイクロ RNA 発現変動を介して口唇細胞および口蓋細胞の増殖抑制が引き起こされることを明らかにし、その成果を論文として報告しました。現在は、さらに新規医薬品曝露の影響評価を進めるとともに、網羅的マイクロ RNA 解析やトランスクリプトーム解析を視野に入れ、発症に関与する分子ネットワークの包括的解明を目指した研究を計画しています。</p>		
<b>今後における研究活動の展望</b>		
<p>現在、口唇口蓋裂に関わるマイクロ RNA の解明を進めていますが、将来的に治療薬へと発展させるためには、毒性試験や製剤設計など多方面にわたる検討が必要になります。大学のみで取り組むには限界もあるため、今後は産学連携をはじめ、多くの方々の協力のもとで研究がさらに発展していくことを願っています。</p>		
<b>受賞後の反響・各賞の受賞等</b>		
<p>わかしゃち奨励賞を受賞した後、別の奨励賞も受賞することができました。「わかしゃち」という印象的な名称もあってか、知り合いの先生方からどのような賞なのか尋ねられることもありました。</p>		
<b>わかしゃち奨励賞への期待</b>		
<p>このたびは受賞の機会をいただき、誠に光栄に存じます。本賞は若手研究者にとって大きな励みとなります。今後も奨励賞が継続され、若手研究者への支援が広がることを心より願っております。</p>		